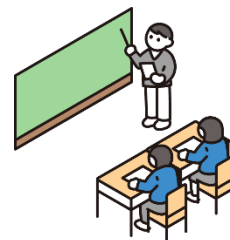


学校用教材の採択のこと



私たちは、良質な教材を安定的に供給し、学校・先生・子どもたちをサポートします！



学校用教材は、どのように決められているのでしょうか？

学校用教材は、各学校で先生によって選ばれています。

全国各地域にある全図協加盟の販売店が学校用教材の見本を学校に持参しています。

先生が、その実物の見本を手に取り、その教材が子どもたちに適しているかどうかを判断し、学校で採択しています。

デジタル教材も、紙の教材と同じように学校で採択されています。



なぜ、先生が学校用教材を選んでいるのでしょうか？

学校用教材は、直接子どもたちの指導にあたっている先生方による採択が重要だからです。

学校現場において、有益な教材を効果的に活用するためには、日ごろの子どもたちの学びの様子を知っている先生方が、指導する視点をもって教材を採択することが重要です。

現場の先生の声



身につけさせたい資質・能力に応じたテストが用意されているので、実際の学年の実態に応じて選ぶことができます。成績処理も簡単にできるので、授業のふりかえりや子どもたちへのフィードバックにつなげることができました。

使い勝手や出題内容について、現場の意見を吸収し、教材が作られていると感じます。受けもった学年の子どもたちの様子を見て、最適なものを選ぶようにしています。



よりよい教材を選ぶためのポイントは何でしょうか？

子どもたちの学力定着のためには、内容面がしっかりしているかどうかを確認して、子どもたちの実態や学年、学校の指導計画にあった教材を選ぶことがとても重要です。

学校用教材は、市販の学習教材とは異なり、学習内容だけではなく、先生が指導する教材としての要素を兼ね備えています。そのため、実物見本を手にとっていただき、内容面から子どもたちの実態や、学校の指導計画にあった最適な教材を吟味し、採択していただきたいと考えています。

また、デジタル教材においても、機能面だけでなく、内容面もしっかりと確認することが、紙の教材と同様に重要です。

私たち日図協・全図協は、小・中学校用の図書教材類を制作・発行している教材出版社（13社）と教材を供給している販売店が都道府県単位に組織している図書教材協会（現50協会）の団体です。



一般社団法人 日本図書教材協会（日図協）
一般社団法人 全国図書教材協議会（全図協）

〒162-0831 東京都新宿区横寺町6-4-2

TEL：03-3267-1041 FAX：03-3267-1047

ホームページ

日図協全図協

<https://nit.or.jp/>

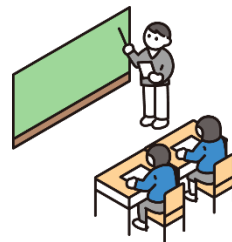
Q 検索



もっと詳しく

知ってほしい

学校用教材の採択のこと



学校での一斉採用が重要です！

理由 1

先生による適切な指導と子どもたちの学びをサポートしています。



学校用教材は、先生の指導のもとで、子どもたちの基礎学力と学習習慣の定着を図るために編集された教材です。



学年で同一の教材を採用することで、先生の適切な指導のもとでの効果的な学習が可能となります。先生が適切に子ども一人ひとりの学習進度・理解度を見取ることができるため、クラスの実態や学年全体の実態を把握し、個別最適な学びのサポートにもつながります。



公教育においては、誰一人取り残されない学びの保障の観点からも、公平な学習環境としての教材の一斉採用が重要です。

理由 2

先生の校務負担軽減にも貢献しています。



先生方からは、教材を一斉採用して教科書や教師用書とともに授業で活用することで、授業計画や学習指導が行いやすくなり、その結果、校務負担軽減につながっている、との声も多く聞かれます。

理由 3

教材費の負担軽減にも配慮しています。



学校用教材は、少しでも価格を抑えて届けられるよう出版社の努力のもと編集・出版されているため、特別な価格で提供されています。質の高い教材を経済面にも配慮しながら届けるためには、一斉採用されることが必要となります。